よろこびがつなぐ世界へ
KIRIN

News Release

2026 年 11 月 5 日

「令和 8 年度関東地方発明表彰」で「発明奨励賞」を受賞
会員制生ビールサービス「キリン ホームタップ」の泡生成技術が評価

キリンホールディングス株式会社（社長 COO 南方健志、以下キリン）のパッケージイノベーション研究所（所長 松田明彦）が開発した泡生成技術に関する発明が、公益社団法人発明協会主催の「令和 8 年度関東地方発明表彰」において「発明奨励賞」を受賞しました。受賞対象は、会員制生ビールサービス「キリン ホームタップ」（以下、ホームタップ）に採用されている「飲料泡注出装置及びこれを用いた飲料サーバ」における発明で、家庭で本格的な生ビール体験を実現するために、泡の品質と手入れのしやすさを両立した泡生成技術に関するものです。

従来、家庭用ビールサーバーでは、本格的な生ビールらしいきめ細かな泡の実現と、日常的な手入れのしやすさとの両立が課題でした。本発明では、ビールが流れるチューブを外側から押して流路を狭める構造を採用するとともに、部材の配置を工夫してチューブの変形を適切に制御することで、クリーミーで安定した泡の生成と高い洗浄性を両立しました。これにより、家庭でも本格的な生ビール体験を実現しています。

本技術はキリンビール株式会社の「ホームタップ」に採用されています。「ホームタップ」はビールの魅力化・市場の活性化に向け、新たなビール飲用体験をお客様に提供することを目指し、2021 年 3 月より本格始動した会員制生ビールサービスです。また、クラフトブルワリーとの共創プロジェクトを通じて、多様なビール体験の創出にも取り組んでおり、新たなビール文化の広がりに貢献してまいります。

■公益社団法人発明協会について

明治 37 年 5 月に発明協会の前身である工業所有権保護協会が創立されて以来、発明の奨励、次代を担う人材の育成、知的財産権制度の普及・啓発などを通じ、科学技術の振興に取り組む公益社団法人です。

■地方発明表彰について

各地方における発明の奨励育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的として大正 10 年に開始されました。全国を 8 地方に分け、北海道地方・東北地方・関東地方・中部地方・近畿地方・中国地方・四国地方・九州地方で発明表彰を実施し、各地方において優秀な発明、考案または意匠を完成された方々、発明などの実施に尽力された方々、発明などの指導、育成、奨励に貢献された方々の功績をたたえ顕彰するものです。



■発明の名称
飲料泡注出装置及びこれを用いた飲料サーバ

■特許番号
特許第 6578059 号

■受賞者
キリンホールディングス株式会社 パッケージイノベーション研究所　平石和弘
キリンホールディングス株式会社 CSV 戦略部　池庭愛
元キリン株式会社パッケージング技術研究所　平山賢一
※対象発明の出願時点では、キリン株式会社パッケージング技術研究所に所属



今回受賞した泡生成技術を搭載した「ホームタップ」



クリーミーで安定した泡の生成と手入れのしやすさを
両立する、独自の泡生成技術

キリンは、中味や容器、サーバー開発などを通じて、人が集い、体験を共有する場を支えています。人と人とのつながりを育みながら、心豊かなひとときが生まれる社会を目指しています。